



全国学生が集まって行われた6月15日の国会包囲デモ

安倍政権はK O寸前だ!

安保関連法案(戦争法案)をめぐる攻防の中で、安倍政権は日々ボロボロになっています。

安倍政権の支持率は39%と急降下、不支持率は37%(朝日新聞)となり、安保法案について「憲法違反」だと答えた人は56.7%にのぼっています。重要なのは与党支持の間で分裂が激しくなっていることです。公明党支持層では「安保法案反対」は47.2%に急上昇し、「賛成」の36.6%を突き放して賛否が逆転。自民支持層でも「説明不足でわからない」という意見が70%を超え、不信が高まっています。戦後一貫した自民党の大票田、「日本遺族会」でも新会長が不信を表明しています。

国会会期は戦後最長の9月27日まで延長せざるをえず、元々は戦争法案を成立させて8月15日に発表する予定だった「戦後70年談話」閣議決定は断念、安倍首相の私的見解



6月24日の国会包囲行動には3万人が集まった!

になろうとしています。今年の冒頭から安倍政権がぶちあげ、象徴的声明となるはずだったものが「政府の公式見解」から「首相のぶっちゃけトーク」にまで位置づけが落ちてしまったのです。

国会は連日包囲され、6月24日には3万人が国会包囲行

「集団的自衛権閣議決定1周年」弾劾! 大学の戦争協力とめよう!

7・1 一日行動

○法政大学デモ
法政大学・市ヶ谷キャンパス 12時半集合

○国会前抗議行動(座り込み)
15時~17時 衆議院第二議員会館前

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

動に立ち上がりました。新基地建設が強行されている沖縄では、「慰霊の日」に訪問・発言した安倍首相に「帰れコール」が叩きつけられました。自衛隊内からも「こんなことのために自衛隊に入ったのではない」と怒りが噴出しています。6・15国会包囲行動は、生き方をかけて立ち上がる学生がますます増えていることを示しました。

安倍政権は打倒できる！ 今こそ立ち上がろう！

「戦後」の原点を引き継ぎ、戦争をとめよう！

「満蒙は日本の生命線」「自存自衛」を掲げ、自ら「テロ」をでっちあげた満州事変から始まった太平洋戦争は、日本人だけで約300万人、アジア全域で約2000万人という膨大な死者を出しました。他国の人々と殺しあわされただけでなく、広島・長崎への原爆投下、「捨て石」とされて島民の3人に1人が死亡した沖縄戦、全国にわたる空襲、学徒動員によって未来を奪われた多くの若者たち、そして日本軍兵士ですら死亡の約6割は「餓死」という使い捨ての現実。にもかかわらず、その最高責任者たる天皇は占領軍に頭を下げて生き残るというクズっぷりを発揮。

物価が騰貴する中、資本家は物資をためこんで物価をさらにあげて儲け、元軍幹部は軍需物資を闇市場へ流して儲ける。そのような敗戦後の暗闇の中、労働者・学生は職場・学園から一挙に決起していきます。

45年10月、8組合・4000人だった労働組合は46年10月、1万1500組合・375万人へと拡大。資本家に代わって生産を握っていく「戦後革命」へと発展。日本共産党の裏切りによって47



史上初の
46年、電気産業労働組合による
停電ストライキ

年のゼネラルストライキ（ゼネスト）が敗北し、この流れは中断するも、その後の歴史を決定する闘いとなりました。

学生は48年、「戦犯教授追放」「学生生活防衛」を掲げて、116校30万人が参加する大ゼネストに決起。学生の闘う組織・学生自治会が結成され、全日本学生自治会総連合（全学連）が生まれていきます。

憲法9条を軸とする戦後憲法は、労働者民衆の力によって日本・アメリカ両政府に対して押し付けられたのです。

55年以来、ほとんどずっと「自主憲法制定」を掲げる自民党が政権にありながら改憲が阻まれてきたのは、まさしくこの力が存在したからです。60年安保の高揚を生み出し、70年安保では沖縄基地労働者のストライキを軸とする国際的な闘いでベトナム戦争を現実にとめていったのです。

安倍政権が「戦後レジーム」の打破として改憲に踏み出すならば、「戦後革命」を超える職場・キャンパスからの闘いで、今度こそ、本当に社会を根本から変えてやろう！



を突きつけられながらストライキに立ち上がる、沖縄・基地労働者

7・1 法大デモ—国会行動へ立とう！

追いつめられているからこそ、安倍政権は職場・キャンパスへの支配を強めています。軍事研究や、文系学部の「社会的要請の高い」目的への転換、「経済的徴兵制」が進められ、大学への「国旗・国歌」の強制も始まりました。かつての戦争体制を支えた御用労組「産業報国会」のスローガン「黙って働き、笑って納税」はまさしく今のことです。

法大文化連盟委員長・武田君の処分をのりこえ、今こそすべての学生は共に立ち上がろう。授業をストライキし、7・1 法大デモ—国会デモに集まろう！

武田雄飛丸君不当処分撤回裁判判決公判

6月29日（月）11時

東京地裁419号法廷（30分前に裁判所脇で傍聴券配布）

韓国・民主労総第2波ゼネスト連帯！ 国際ストライキで戦争をとめよう！

7・15 国会包囲一日行動

7月15日（水） ①9時～終日：国会前座り込み ②15時～17時：国会前集会@衆議院第2会館前
③12時～13時：霞ヶ関・国会デモ（11時半@日比谷公園霞門前に集合）

改憲・戦争・原発・首切りの安倍をとともに倒そう！

7・5 大集会&デモ

7月5日（日） 13:00～ 集会
15:30～ デモ出発

場所：ニッショーホール（虎ノ門2-9-16、消防会館2F）



7-5大集会&デモ